

2018年5月7日

受注期限：5月14日

新製品のご案内

驚異のトラクションを実現！

GALM 用フローティングモーターマウントシステム新登場！！

GALM 用フローティングモーターマウントシステムの登場です。モーターの反トルクを積極的に利用し、トラクション性能、リヤのタイヤグリップを飛躍的に向上させる全く新しいシステムです。シャーシからモーターを浮かせた状態で取付することでフロントタイヤの浮き上がりを抑えながらリヤタイヤに荷重を掛けることが可能になるので、前後のグリップバランスを大きく崩すことなくコーナリング及び加速性能を向上させることができます。また、作用点となる接続部分はリジットカラータイプとOリングタイプに変更可能。路面グリップやモーターの出力特性に合わせたセットアップが可能です。また、最後端にはディフューザー等の取付に便利なサービスホールを設けました。さらにシステム全体での重量増は約32gと最小限に抑えました。

※1 このシステムを有効に動作させる為にバックラッシュ調整幅が若干ですが狭くなっています（ピニオンギヤ1枚分程度）。※2 OD2427 アルミモーターマウント For GALM は使用できません。※3 OD2395 カウンタードライブセット (For GALM) には取り付け出来ません。

●OD2488 フローティングモーターマウントシステム (For GALM/ ブラック) ¥20,000 (税抜) 



フローティングモーターマウントシステム搭載の GALM キットも同時リリース！

上記のフローティングモーターマウントシステムを搭載した GALM シャーシキットもご用意致しました。GALM でしか味わうことの出来ない未体験の加速フィーリングを確実に手に入れるチャンスです。是非、この機会にご注文頂けますようお願い致します。

●OD2550 GALM シャーシキット (フローティングモーターマウントシステム付き) ¥54,000 (税抜)



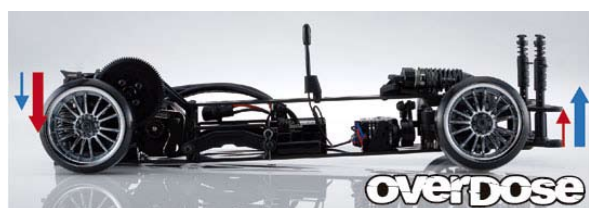
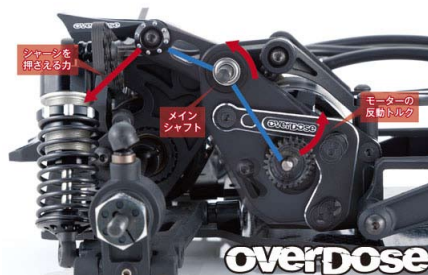
2018年6月下旬 発送予定

キットの詳細は2ページ目をご覧ください。

新製品のご案内

(1) フローティングモーターマウントの動き

モーターが発生する反動トルクによりモーターがスパーギヤを駆け上がろうとする力が発生。この力をシャーシ最後端に伝えトラクション、リヤタイヤのグリップに変換。



フローティングモーターマウント装着時 →、非装着時 →

(2) ピッチング方向のシャーシの動きの違い

通常はモーターの反動トルクによりピッチングが大きく発生。フロントが浮き上がり、リヤが沈み込もうとする動きが発生。重心を上げたマシンほどこの動きが顕著に現れる為、リヤタイヤのグリップと引き換えにフロントタイヤのグリップが低下する。対してフローティングモーターマウントシステムに於いては、ピッチングが比較的小さくフロントタイヤの浮き上がりが小さい為、フロントタイヤのグリップを損なうことなくリヤタイヤのグリップを向上させることが可能。

(3) ブラケット最後端にサービスホールを設置

ディフューザー等のパーツを取付けることもできるよう、ブラケット最後端には様々なアイテムに活用できるサービスホールを設置。



(4) システム全体の説明

メインシャフトを支点にしてフローティングマウントされたモーター。その支点の反対側はブラケットを介してシャーシ最後端に接続される構造。システムの総重量は約 43g、ノーマルに対して約 32gの重量増に抑えました。また、剛性を確保する為のサイドブレースも装備。

(5) 接続部分のセットアップ

ブラケットとモータープレートの接続部分は、リジッドカラータイプとOリングタイプが選択可能。トルクの掛り具合やフィーリングを調整可能です。Oリングは一般的なP3サイズですので、色々なセットアップが可能になっています。

